



宇津木台 森遊会 実施報告

「第10回定例活動」

No.2013-10

実施日	2014年1月26日(日) 9:30~13:30	天候：晴れ	記録：金森
場所	宇津木台緑地(八王子市久保山町2-1)		
参加者	参加者：9名(男性6、女性3) 後藤、中野、中村(隆)、岡田、田原、初田、外川(剛)、外川(怜)、中村(弘) インストラクター：金森		

実施内容

活動3年目の第十回目。朝方の雨は上がり3月下旬並みに気温は上昇し暖かい一日となった。水辺の整備は、生き物になるべく影響を与えないように毎年この冬の時期に行っている。今年で3回目となる。

オリンパス駐車場にてオリエンテーションの後、道具を身に着け現地へ向かう。小川全体の3分の1は除伐が完了しており、春に蛙が発生し、夏場に昆虫が増えていることから、この整備方法で継続している。完了した区間は自然に任せて立ち入らずに、さらに下流へと除伐を進める。広葉樹をとところどころ残しながら、その他は全て伐ってゆく、約1.5時間の作業の結果、水辺はすっかり明るくなった。

寒さと水に濡れることを想定して焚火とトン汁うどんを用意したが、暖かく、水に濡れることもなく、ゆっくりと昼食をとることができた。目を凝らせば、冬鳥たちの姿を見ることができた。

水辺だけでなく緑地全体のゴミを拾ったメンバーもあり、大量のゴミは指定されている回収場所に納めた。

小川の半分まで整備は完了した。生き物や植物にどのような変化が見られるのか、引き続き観察しながら進めてゆく。



前がかるうじて見えるほどに生い茂った笹やアオキを伐ってゆく



上り下りができないほど急斜面での作業



すっかり明るくなり、落ち葉を分ければ水が流れている



約1.5時間の作業は終了



焚火はいらないくらい暖かい



お昼ご飯はトン汁うどんを作る。具材はあらかじめ切って持参、うどんは最初から入れることにした



投棄ゴミを大量に回収

連絡事項 ・怪我、ヒヤリハットなし。 ・ボランティア袋、大1、小1。 ・投棄物、子供向け遊具、燃料缶を回収。

・次回は、2月23日(日)野鳥観察と巣箱の掃除を予定する。